

## ネイチャーSBTs目標設定ウェビナー 開催概要

### 趣旨

今年、[ネイチャーSBTs\(Science-based targets for nature\)](#)のパイロットが終了し、CDPもメンバーであるSBTネットワークは、生物多様性条約締約国会議(CBD COP16)にて、グローバル企業三社が、ネイチャーSBTsの認定を受けたことを発表しました。本ウェビナーでは、同パイロットを受けて行われたガイダンスの改定事項、パイロットを経験した企業の目標設定事例について、実際に企業支援を行った専門家が解説いたします。ネイチャーSBTsの最新状況を知るための貴重な機会となっております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 日時: 2024年12月6日(金) 16:00-17:00
- 開催方法: Zoom ミーティング(録画をCDP ジャパン HP 上で公開予定)
- 対象: ウォーター、フォレスト、生物多様性など、自然分野の企業の情報開示や目標設定に関心のある方
- プログラム

16:00-16:10 SBT ネットワークからの最新情報

CDP Worldwide-Japan

16:10-16:30 ネイチャーSBTs ガイダンスの改定箇所の解説(※1)

八千代エンジニアリング株式会社

16:30-16:50 ネイチャーSBT 事例紹介

WWF フランス(※2)(通訳付)

16:50-17:00 質疑応答

- 登録方法: [こちらのリンク](#)より、12月4日(水)までにお申し込みください。

- 主催・お問合せ先: 一般社団法人 CDP Worldwide-Japan

<https://japan.cdp.net/>

[japan@cdp.net](mailto:japan@cdp.net)

(※1) こちらのセッションは、ネイチャーSBTs ガイダンスの改定箇所の解説が中心となります。同ガイダンスそのものの解説は以下のイベントで実施しておりますので、そちらの録画をご視聴の上、参加されることをお勧めいたします。

(7/19) 自然分野の情報開示と目標設定(一般公開) 詳細は[こちら](#)

- 当日資料：[CDP 質問書と自然分野の取組の最新動向／ネイチャーSBTs ガイドンスの概要／環境省からのご案内](#)
- 当日録画：[こちら](#)、質疑応答：[こちら](#)

（※2）WWF フランスからの登壇者は、ネイチャーSBTs パイロット企業の事例を纏めた以下のレポートの執筆者メンバーです。

<レポートタイトル>

[INTEGRATING COMPANIES WITHIN PLANETARY BOUNDARIES Feedback from the first companies to set Science Based Targets for Nature \(SBTN\) SEPTEMBER 2024](#)

## CDP について：

CDP は、企業や自治体の環境情報開示のための世界的なシステムを運営する非営利団体です。2000 年の設立以来、142 兆米ドルを超える資産を持つ 700 以上の金融機関と協働する CDP は、資本市場と企業の購買力を活用することで、企業が環境影響を開示し、温室効果ガスを削減し、水資源や森林を保護する取り組みを先導してきました。2023 年には、世界の時価総額の 3 分の 2 に相当する 23,000 社以上、1,100 を超える自治体を含む 24,000 を超える組織が CDP の質問書を通じて環境情報を開示しました。CDP は TCFD に完全に準拠した質問書に基づく、世界最大の環境データベースを有し、CDP スコアは、ネットゼロ、持続可能でレジリエントな経済を構築するために、投資や調達の意思決定に広く使用されています。CDP は、科学に基づく目標設定イニシアチブ (SBTi)、We Mean Business 連合、The Investor Agenda (機関投資家の気候変動イニシアチブ)、NZAMI (ネットゼロ・アセットマネージャーズ・イニシアチブ: Net Zero Asset Managers Initiative) の創設メンバーです。詳しくは、[cdp.net](https://cdp.net) にアクセス、もしくは @CDP (X:旧ツイッター) のフォローをお願いします。